

科目名 「 歯科予防処置論 I 」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	門脇 明美
科目ナンバリング	C-8-⑦-I-15	
単位数	2	
学修目標 (GIO)	歯科予防処置についての専門知識と技術、および態度を修得する目的と意義を理解するために、その概要について学ぶ。歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技能、態度を修得する。	
担当教員	*門脇 明美, *和田 由紀子, *中澤 広美, *鷹巣 美香	
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第2版 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株) プリント配布	
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株) 「歯肉を読む」 クインテッセンス出版(株)	
評価方法 (EV)	技能評価(スケーリング実技試験) : 20%, 本試験 : 80%で総合的に判断する。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯科衛生士の実務経験を活かし歯科衛生士業務の一つである歯科予防処置論について説明する。実習は回数を追うごとに組み立てている訓練実習のため、自己練習を忘れずに行ってください。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/6	歯科予防処置の概要	<p>【授業の一般目標】 歯科予防処置の意義を理解するために歯科衛生士の役割、基本的病態を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科衛生士の法的な位置づけを説明できる。 2. 歯科予防処置論の定義を説明できる。 3. 歯周組織の構成要素を挙げるができる。 4. う蝕の分類を説明できる。 5. 歯周病の分類および原因とプロセスを説明できる。 <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第I編1章①②③、II編1章2章を読んでおくこと。 復習時間：30分、復習内容：講義内容を確認しておくこと</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	*門脇
第2回 4/13	歯周病の基礎知識 ①	<p>【授業の一般目標】 歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技術、態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周病の分類および原因とプロセスを説明できる。 2. 歯周病と生活習慣の関連を説明できる。 3. 正常な歯・歯周組織と口腔の機能を説明できる。 4. デンタルプラークの形成過程と成分を説明できる。 5. 歯石の形成過程と成分を説明できる。 <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第II編2章①⑤第III編2章②を読んでおくこと 復習時間：30分、復習内容：講義内容を確認しておくこと</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	*門脇

<p>第3回 4/20</p>	<p>歯周病の基礎知識 ②</p>	<p>【授業の一般目標】 歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技術、態度を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. 歯周病と生活習慣の関連を説明できる。 2. 歯周病と全身疾患を説明できる。 3. 歯周治療の内容を説明できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅱ編2章を読んでおくこと。 復習時間：60分、復習内容：講義内容を確認しておくこと 【学修方略 (LS)】 講義・実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇</p>
<p>第4回 4/27</p>	<p>シクルスケーラーの概要</p>	<p>【授業の一般目標】 シクルスケーラー操作ができるようになるために、スケーラーの種類、特徴、把持法、鎌型スケーラー4原則、3つの腕運動を理解し修得することができる。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. 手用スケーラーの種類と特徴を説明できる。 2. シクルスケーラーの操作方法を説明できる。 3. 3つの腕運動を行うことができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：30分、予習内容：「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章①を読んでおくこと。 p188動画①②③を確認しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：3つの運動が次回までにできるよう復習しておくこと。 【学修方略 (LS)】 講義・実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巢</p>
<p>第5回 5/11</p>	<p>歯面研磨・洗浄 貼薬 探針操作</p>	<p>【授業の一般目標】 歯石除去後に行われる歯面研磨、洗浄、貼薬ができるようになるために、目的、使用器具、操作方法を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. 歯面研磨の目的、特徴および有効性を説明できる。 2. 洗浄、貼薬の目的、意義を説明することができる。 3. 探針の使用目的、種類を説明することができる。 4. 探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学修項目】 予習内容：30分、「歯科予防処置論・歯科保健指導論」第Ⅲ編3章②を読んでおくこと。3つの腕運動を確認しておくこと。 復習内容：60分、講義内容を復習すること。執筆状変法把持法、3つの腕運動を確認すること。 【学修方略 (LS)】 講義 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇</p>

<p>第6回 5/18</p>	<p>マネキン実習 上顎前歯部 探針・シックル スケーラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. マネキンの使用方法が理解できる。 2. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 3. シックルスケーラーを適切に操作できる。 4. 探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学修項目】 予習時間：60分、予習内容：探針操作について、鎌型スケーラーの概要、3つの腕運動を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：上顎前歯部の探針操作、シックルスケーラー操作を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第7回 5/25</p>	<p>マネキン実習 下顎前歯部 探針・シックル スケーラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間、60分、予習内容：上下顎前歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：上顎前歯部の探針操作、シックルスケーラー操作を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第8回 6/1</p>	<p>マネキン実習 下顎臼歯部 探針・シックル スケーラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：上下顎前歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：上下顎前歯部の探針操作、シックルスケーラー操作を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第9回 6/8</p>	<p>マネキン実習 上顎臼歯部 探針・シックル スケーラー操作</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 探針を適切に把持し、操作することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：上下顎前歯部、下顎臼歯部のスケーラー操作を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：上下顎前歯部、上下顎臼歯部の探針操作、シックルスケーラー操作を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>

<p>第10回 6/15</p>	<p>マネキン実習 上下顎前歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーラー・探針操作の確認をしておくこと。第4回目の講義内容（歯面研磨）を確認しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：全顎探針操作、シックルスケーラー操作、上下顎前歯部歯面研磨を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第11回 6/22</p>	<p>マネキン実習 上顎白歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 探針を適切に把持し、操作することができる。 4. コントラアングルハンドピースを適切に把持し、歯面研磨を操作することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーラー・探針操作、歯面研磨の確認をしておくこと。 復習時間：60分、復習内容：全顎のシックルスケーラー・探針操作、歯面研磨を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第12回 6/29</p>	<p>マネキン実習 下顎白歯部 探針・シックル スケーラー 歯面研磨</p>	<p>【授業の一般目標】 マネキンにて探針操作およびスケーリングができるようになるために把持方法、操作方法を修得する 【行動目標 (SBOs)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. 探針を適切に把持し、操作することができる。 4. コントラアングルハンドピースを適切に把持し、歯面研磨を操作することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーラー・探針操作、歯面研磨の確認をしておくこと。 復習時間：60分、復習内容：全顎シックルスケーラー・探針操作、歯面研磨を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>

<p>第13回 7/6</p>	<p>マネキン実習 上顎 人工歯石塗布</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布し探針操作、スケーラー操作を再確認する。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. コントラアングルハンドピースを適切に把持し、歯面研磨を操作することができる。 4. 歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーラー・探針操作、歯面研磨の確認をしておくこと。顎模型に人工歯石を塗布すること。 復習時間：60分、復習内容：全顎シックルスケーラー・探針操作、歯面研磨を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【学修方略 (LS)】 実習 【アクティブラーニングの有無】 無</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第14回 7/13</p>	<p>マネキン実習 下顎 人工歯石塗布</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、顎模型に歯石を塗布し探針操作、スケーラー操作を再確認する。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する 1. シックルスケーラーの操作方法を説明できる。 2. シックルスケーラーを適切に操作できる。 3. コントラアングルハンドピースを適切に把持し、歯面研磨を操作することができる。 4. 歯石沈着を想定したシックルスケーラー操作ができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：スケーラー・探針操作、歯面研磨の確認をしておくこと。顎模型に人工歯石を塗布すること。 復習時間：60分、復習内容：全顎シックルスケーラー・探針操作、歯面研磨を確認しておくこと。操作方法をノートにまとめること。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>
<p>第15回 7/20</p>	<p>シックル スケーラー マネキン操作 実技試験</p>	<p>【授業の一般目標】 後期の相互実習につながるために、シックルスケーラー操作の確認テストを行う。 【行動目標 (SB0s)】 臨床経験に基づき以下の内容を説明する マネキンにてシックルスケーラー操作を振り返り、相互実習に臨めるよう評価することができる。 【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：全顎のスケーラー操作を復習しておくこと。 復習時間：60分、復習内容：後期の相互実習に向けて、全顎シックルスケーラー、歯面研磨の操作方法を確認しておくこと。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学修方略 (LS)】 実習</p>	<p>*門脇 *和田 *中澤 *鷹巣</p>